



## 「象山記念館 展示リスト」

2023年10月4日（水）～12月25日（月）

※展示の日程・内容は変更する場合があります。

### 象山記念館

象山記念館は、象山没後100周年にあたる昭和39年(1964)に記念祭が行われたことをきっかけに、象山の遺墨・遺品を一般公開する施設の建設が持ち上がり、有志による寄付で昭和40年に展示施設が完成した。その後昭和42年(1967)に長野市に寄贈され、現在にいたる。

### 佐久間象山 文化8年(1811)～元治元年(1864)

佐久間象山は松代藩の下士・佐久間国善の長男として松代町浦町に生まれた。八代藩主・真田幸貫に見いだされ、海外事情を研究。オランダ語を学び、西洋の新しい知識や技術と、東洋の朱子学とを合わせた「東洋道徳・西洋芸術」の考え方のもと、江戸で砲術の塾を開き、吉田松陰や勝海舟、坂本龍馬など、幕末から明治維新に活躍する人材を育てた。象山は詩文、漢文、琴、武術、蘭学、医学など多彩な才能を発揮した。嘉永7年(1854)、弟子・吉田松陰の外国密航未遂事件に連座して松代に蟄居。その後、元治元年(1864)幕命により上洛。京都で公武一和を目指し活動する中、同年7月11日、京都三条木屋町で暗殺された。54歳。

### 展示資料一覧 旧館展示室

資料名	作者	年代	指定等	数量	所蔵他
1 呈豊山長野君足下書				1巻	
2 佐久間象山画像				1点	
3 磊々落落				1軸	
4 横浜開港寄図				1巻	
5 佐久間象山書状				1点	
6 カメラ(留影鏡)模型				1式	
7 水盛器(測量用水準器)				1点	
8 水盛器用の脚				1点	
9 目盛付台				1点	
10 生萱で試射したと伝わる砲弾				1点	
11 レトルト				2点	
12 スポイト				2点	
13 蘭引(らんびき)				1点	
14 題多帆船図歌				1軸	宮下氏寄託資料
15 丙午前重訳誌				1冊	
16 魯英国使渡来記				1冊	
17 佐久間先生深手疵改留				1点	
18 渡辺驥書状 恪二郎宛				1点	

### 新館展示室 (佐久間象山遺墨コレクション)

資料名	作者	年代	指定等	数量	所蔵他
19 大筆				1本	象山神社寄託
20 水墨山水画(レプリカ)	佐久間象山	(安政4年・1857)		1幅	象山神社寄託
21 桜賦(レプリカ)	佐久間象山	(万延元年・1860)		1幅	象山神社寄託
22 七言絶句(朝来微雨亦新晴)	佐久間象山	天保6~7年(1835~6)		1幅	坂本コレクション
23 七言絶句(門外青山紫翠堆)	佐久間象山	天保8~9年(1837~8)		1幅	坂本コレクション
24 五言絶句(江広…)	佐久間象山	天保11年(1840)		1幅	坂本コレクション
25 七絶二首「拝詔書有感」	佐久間象山	安政3年(1856)		1幅	坂本コレクション
26 七言絶句(雑感六首之一)	佐久間象山	嘉永3年(1850)頃		1幅	坂本コレクション
27 一行書「殺人須咽喉上着刃」	佐久間象山	嘉永4年(1851)12月		1幅	坂本コレクション
28 迅発撃銃説	佐久間象山	安政4年(1857)		1幅	坂本コレクション
29 兵要	佐久間象山	安政5年(1858)頃		1幅	坂本コレクション
30 読仏語五言古併説	佐久間象山	万延元年(1860)		1幅	坂本コレクション
31 五言古詩「題楠公之像」	佐久間象山	江戸時代末期		1幅	坂本コレクション
32 勸学歌并短歌	佐久間象山			1幅	坂本コレクション
33 読洋書詩	佐久間象山	江戸時代末期		1幅	坂本コレクション
34 佐久間象山印譜集	佐久間象山			1点	坂本コレクション
35 佐久間象山印章	佐久間象山所用			5点	近山コレクション
36 佐久間象山印譜	佐久間象山所用			1点	近山コレクション
37 唐墨「蔵煙 書素功防古」	佐久間象山所用			1点	近山コレクション
38 硯	佐久間象山所用			5面	象山神社寄託